



オレンジ通信



※掲載しております写真等につきましては、個人情報保護法に基づき、ご利用者等に掲載についての承諾を得ております。一部、ご利用者写真の加工、編集はご利用者等の希望によるものです。



文化祭



秋の一大イベント「文化祭」に向けて、オレンジデイサービスでは、宇治の人気ご当地ゆるキャラ「チャチャ王国のおうじちゃま」と「うーちゃ」をモチーフにした色鮮やかなフェルト貼り絵に挑戦しました。職員が描いた下絵をもとに、ご利用者は柔らかく手触りの良いフェルトを使い、色選びや小さなパーツの切り出しに集中され、「この緑はおうじちゃまの衣装にぴったりね」「細かいところは小さく切るわ」と自然に会話や助け合いが生まれました。貼る部分が増えるにつれてキャラクターの輪郭や表情が浮かび上がり、完成に近づくにつれ笑顔があふれ、チームワークの良さも際立ちました。フェルト貼り絵は手指の運動や脳の活性化にもつながり、参加者の思いがたくさん詰まった力作が完成しました。また、書道では「光る君」という作品を制作し、一筆一筆に力を込めて清らかで凛とした文字に仕上げました。「光る君」という言葉には源氏物語の光源氏を思わせる気品や、周囲を優しく照らす存在という意味も込められており、ご利用者は心を落ち着けながら文字の形やバランスを丁寧に整え、集中した時間の美しさが作品から感じられました。

文化祭は11月20日から22日まで開催され、各部署のご利用者・ご入居者の作品が並ぶ中、オレンジデイサービスはフェルト貼り絵と書道作品を展示し、記念撮影も行いました。最終日にはうたカフェにも参加し、ボランティアのギター演奏に合わせて懐かしい曲を歌って楽しい時間を過ごすなど、作品づくりと交流を通して笑顔あふれる心温まる文化祭となりました。

さつまいもの茶巾絞り



11月27日(木) おやつレクリエーションとして「さつまいもの茶巾絞り」をご利用者と一緒に作りました。まずはさつまいもの皮むきやカット、しっかり潰す作業をお手伝いいただき、「昔はよく作ったなあ」「この固さがええ感じやね」と会話を楽しみながら手指を動かすひとときとなりました。最後の仕上げでは、一人ひとりが茶巾に絞り、生クリームやお花の形にしたさつまいもで飾り付け。素朴で可愛い茶巾がテーブルに並ぶと、「甘くておいしいね」「手作りはやっぱり特別やわ」「また作りたいね」と笑顔の声があふれ、心温まるおやつ時間となりました。



紅葉壁画制作



11月の壁画制作では、秋をテーマにした「紅葉の壁画づくり」を行いました。筆やスポンジを使って黄色やオレンジの絵の具を画用紙に広げ、「この色きれいね」「次はここを塗ろうか」と会話を楽しみながら色付けを進められました。スポンジで大胆に塗る方、筆で丁寧に重ねる方など、それぞれの個性が光る時間となりました。

仕上げには折り紙で作った紅葉を貼り付け、「どこに貼ろうかな？」と相談しながら手先を使った細かい作業にも集中されていました。完成した壁画は室内を一気に秋色に染め、見ているだけで季節を感じられる素敵な作品となりました。

お知らせ

オレンジデイサービスセンターヴィラ鳳凰では、当通信以外にもホームページのブログにて行事や日常生活の様子を掲載しています。QRコードまたは下記URLよりご覧いただけますので、是非ご覧ください。



社会福祉法人京都悠仁福祉会 京都認知症総合センター オレンジデイサービスセンターヴィラ鳳凰
〒611-0021 京都府宇治市宇治里尻36番35 TEL:0774-25-1120

URL:<https://www.takedahp.or.jp/group/welfare/kyotoninchisho02/orangeday.html>

